



もとみや

# 議会だより

第66号

令和3年7月発行

プール開きだ！  
(白沢中学校)

議案審議……………P.2～3  
一般質問10名が登場……………P.7～12  
令和2年度政務活動費の使い道を紹介……………P.14～15

本宮市議会 ホームページアドレス <http://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>  
メールアドレス [gikai@city.motomiya.lg.jp](mailto:gikai@city.motomiya.lg.jp)



# 各会計補正予算など 25 議案を可決

## 6月 定例会

6月定例会（第2回本宮市議会定例会）は、市長から条例の制定や各会計補正予算など23議案と報告6件が、議員から発議2件が提出され、採決を行った結果、すべての議案を原案どおり可決しました。

また、陳情2件が提出され、審議の結果、採択となりました。

なお、今回の定例会も新型コロナウイルス感染症対策のため、議場のドアを開放し、議員は席を空けて座り、執行部は部長のみの出席とし、マスク着用で行われました。

### 国民健康保険の税改正

項目		令和2年度	令和3年度
所得割	医療給付費分	7.10%	7.35%
	後期高齢者支援金分	2.57%	2.70%
	介護納付金分	2.13%	2.25%
均等割	医療給付費分	22,500円	22,400円
	後期高齢者支援金分	8,300円	8,200円
	介護納付金分	8,300円	8,200円
平等割	医療給付費分	18,700円	18,600円
	後期高齢者支援金分	6,600円	6,500円
	介護納付金分	4,600円	4,500円
一人当たりの税額		98,555円	97,964円
一人当たりの税額伸び率		—	99.40%

## 国民健康保険税

### 前年度並みに据え置き

6月定例会は、その年度の国民健康保険税率の改正を行うことから、通称「国保議会」とも呼ばれています。

今年度の国民健康保険税率の算定については、県から示される納付金、並びに、被保険者の所得額確定に基づいて行いました。被保険者の負担の公平性を図るため調整を行い、財源不足分については令和2年度国民健康保険特別会計の繰越金を充てることにより、今年度の一人当たりの税額は前年度比99・4%と据え置きとなりました。

令和3年度

# 一般会計補正予算(第3号)

## 1億4,044万円を増額



▲ワクチンの集団接種が進められている。

### 《一般会計補正予算(第3号)の主な内訳》

#### 歳出

子育て世帯生活支援給付金	… 3,410万円
タクシー借り上げ料	… 2,118万円
新型コロナウイルスワクチン集団接種委託料等	… 1,609万円

#### 歳入

新型コロナウイルスワクチン接種対策費負担金	… 1億1,231万円
子育て世帯生活支援特別給付金給付事業費補助金	… 3,410万円
社会教育費寄付金	… 1,103万円

### 一般会計補正予算(第3号)

新型コロナウイルスワクチン集団接種・巡回接種委託料及び会場設営委託料など計上

今議会に提出された令和3年度一般会計補正予算(第3号)の主なものは、新型コロナウイルスワクチン集団接種・巡回接種委託料及び会場設営委託料ほか、感染症対策各関連経費や75歳以上の移動困難者及び

重度障がい者に対するワクチン接種時のタクシー借り上げ料、低所得の子育て世帯に対する子育て世帯生活支援給付金、小学校・中学校への感染症対策等の消耗品費及び備品購入費などが計上されました。  
歳入については、各事業に対する国や県の支出金や市債、財政調整基金からの繰入金などが計上されました。

### 一般会計補正予算(第4号) (追加議案)

新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者支援金などを計上

一般会計補正予算(第4号)は、長期化する新型コロナウイルス感染症の影響による生活困窮者への支援金、凍霜被害を受けた農家に対する支援金についてそれぞれ歳入歳出予算の補正を行うものです。



## 総務文教常任委員会



▲委員会での審査の様子

総務文教常任委員会には、本宮市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定についてのほか、議案7件、陳情1件が付託されました。主な審査内容は、次のとおりです。

### 一般会計補正予算

**説明** 白沢中学校の生徒用机について教室に配置する机が大きく、教室内の余裕スペースが少ないため、小さいサイズの机を購入する経費を補正する。

**問** 教室が狭いため机を小さくするということが、また、授業に影響は。

**答** 特別支援学級の生徒が普通教室に加わる際、現状の机では、前後左右のスペースが取れず、安全上も問題があることから購入するものであり、授業への支障はない。

### 本宮市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部改正

**説明** 各種感染症から市民の生命および健康を保護するために行う作業に従事した職員に対し、特殊勤務手当を支給するため所要の改正を行うもの。

**問** 特殊勤務手当を受けられる職員は。また、国からの財源措置は。

**答** 感染症の病原体を有する防疫作業等に従事する職員が対象であり、新型コロナウイルス感染症対策のワフチン集団接種に従事する職員も対象となる。財源措置については、特殊勤務手当は市で決定するため、国の交付金等は充当できない状況であるが今後確認していく。

### 陳情審査

陳情第2号「地方財政の充実・強化を求める意見書提出の陳情書」については、審査の結果、採択すべきとの意見で全委員が一致し決定した。

## 生活福祉常任委員会



▲委員会での審査の様子

生活福祉常任委員会には、本宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定のほか、議案8件が付託されました。主な審査内容は、次のとおりです。

### 本宮市国民健康保険税条例の一部改正

**説明** 地方税法施行令の一部を改正する政令が施行されたことに伴い所要の改正を行うもの。

**問** 国保税の収納率及びコロナ禍における未納者の対応は。

**答** 令和2年度の収納率は93%となり前年度より若干増となった。また、滞納世帯については短期保険証や資格証を交付しており、無保険状態の方はいない。

### 一般会計補正予算

**説明** 低所得の子育て世帯に対し、子育て世帯生活支援給付金の給付を行う。

**問** 子育て世帯生活支援給付金の対象範囲は。

**答** 家計急変者については令和4年2月末までを申請期間とし、申請者及び配偶者の任意の1か月の所得を12か月で換算し、非課税限度額の範囲内であれば対象とする。





# 産業建設常任委員会



▲市道館ノ越・関根線工事箇所現地調査の様子

産業建設常任委員会には、専決処分の承認を求めることについて（専決第8号）のほか、議案6件が付託されました。主な審査内容は、次のとおりです。

## 一般会計補正予算

**説明** 福島県沖を震源とした地震に対する災害救助事業にかかる経費を補正する。

**問** 災害救助事業の業務に係る通常業務への影響は。

**答** 令和元年東日本台風の対応時の状況を基に職員手当を予算措置したが、現在までの状況は、問い合わせ件数156件のうち申請が53件、支払い完了は40件である。問い合わせについても、週に20件程度であり現在は通常業務の範囲内で対応を行っている。

**説明** 食べて得得クーポン券発行業務にかかる経費を補正する。

**問** 新型コロナウイルス感染症対策事業にかかる財源の見通しは。

**答** 予算額合計で2億88万4千円を計上しているが、実際の支出見込みは概ね1億2千万円程度の予定である。残額の一般財源分については、精算をしたのち財政調整基金に積戻しをする。

## 現地調査

市道館ノ越・関根線工事箇所及び立石山浄水場の現地調査を実施した。

# 議員定数等に関する特別委員会

6月定例会初日の委員長報告で特別委員会の調査結果として、議員定数は現状維持とする報告がありました。また、付託事項の結論が出されたため、議員定数等に関する特別委員会の調査は終了となりました。

## 全7回の調査の結果 議員定数は現状維持

4月21日に「市内各種団体代表者との意見交換会の内容について」調査を行いました。

委員からは、

◆市内各種団体からいただいた意見は、市民の声として重く受け止めている。

◆他の自治体が削減したから減らすというものではない。

◆削減することにより、地域の意見が届かなくなることが危惧される。

◆これまでの選挙の結果や市民の声を受け止め、18名にすべきである。

◆18名であれば常任委員会の構成にも支障がない。

◆定数維持と2名削減と二つの意見に分かれましたが、まずは議員定数よりも議会としての役割や議員個人の役割を十分果たすことが重要であるとの意見も出されました。



5月13日に実施された委員会では「本市議会の適正な議員定数について」のまとめを行いました。

◆広く市民の意見や要望等を市政に反映するために現状維持とすべき。

◆議員のなり手不足が叫ばれているなか、定数削減で選挙のハードルを高くするよりは、定数を維持し、選挙に出やすい環境を作るべき。

◆令和元年7月執行の市議会議員選挙における無投票当選や市民の声を受け止め、18名とすべき。

◆など意見が分かれたことが、当委員会としての結論を出すため、採決を行い、その結果、現状維持の20名とすることにまとまりました。

◆議会は三元代表制の一翼を担う機関として、その機能を最大限に発揮するため、議員一人ひとりの資質向上に向け、自らの意識改革とスキルアップに努め、議会としてのマネジメント力を高めていくという大きな課題があることを再確認しました。

## 議決結果一覧表

議案番号	議 案 名	議決結果
議案第 42 号	専決処分の承認を求めることについて (専決第 7 号 本宮市税条例等の一部を改正する条例制定について)	承認
議案第 43 号	専決処分の承認を求めることについて (専決第 8 号 令和 3 年度本宮市一般会計補正予算 (第 2 号))	承認
議案第 44 号	本宮市固定資産評価審査委員会条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 45 号	本宮市職員の特殊勤務手当に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 46 号	本宮市税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 47 号	本宮市税特別措置条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 48 号	本宮市国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 49 号	平成 2 3 年東日本大震災による災害被害者に対する市民税、固定資産税及び国民健康保険税の減免に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 50 号	本宮市国民健康保険条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 51 号	本宮市公民館条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 52 号	本宮市民元いきいき応援プラザ条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 53 号	本宮市ひとり親家庭医療費の助成に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 54 号	本宮市保育所条例の一部を改正する条例制定について	原案可決確定
議案第 55 号	市道路線の廃止について	原案可決確定
議案第 56 号	市道路線の認定について	原案可決確定
議案第 57 号	和解の受諾について	原案可決確定
議案第 58 号	令和 3 年度本宮市一般会計補正予算 (第 3 号)	原案可決確定
議案第 59 号	令和 3 年度本宮市国民健康保険特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決確定
議案第 60 号	令和 3 年度本宮市介護保険特別会計補正予算 (第 1 号)	原案可決確定
議案第 61 号	令和 3 年度本宮市水道事業会計補正予算 (第 2 号)	原案可決確定
議案第 62 号	令和 3 年度本宮市公共下水道事業会計補正予算 (第 1 号)	原案可決確定
議案第 63 号	(新) 本宮第 1 保育所建築主体工事請負契約について	原案可決確定
議案第 64 号	令和 3 年度本宮市一般会計補正予算 (第 4 号)	原案可決確定
報告第 5 号	専決処分の報告について (専決第 9 号 本宮第 2 保育所建築主体工事請負契約の一部を変更する契約について)	
報告第 6 号	令和 2 年度本宮市継続費繰越計算書について	
報告第 7 号	令和 2 年度本宮市繰越明許費繰越計算書について	
報告第 8 号	令和 2 年度本宮市事故繰越し繰越計算書について	
報告第 9 号	令和 2 年度本宮市水道事業会計予算繰越計算書について	
報告第 10 号	令和 2 年度本宮市公共下水道事業会計予算繰越計算書について	
発議第 4 号	地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決確定
発議第 5 号	「被災児童生徒就学支援等事業」の継続と、被災児童生徒の十分な就学支援を求める意見書	原案可決確定
	閉会中継続調査申出書 (各常任委員会)	決定

## 陳情一覧表

受理番号	受理年月日	付託委員会	件 名	提出者の氏名	審議結果
陳 情 第 2 号	令和 3 年 5 月 1 8 日	総務文教	地方財政の充実・強化を求める意見 書提出の陳情書	日本労働組合総連合会 福島県連合会 二本松・安達地区連合 議長 高橋 誉	採択
陳 情 第 3 号	令和 3 年 5 月 2 6 日	省略	「国の『被災児童生徒就学支援等事業』 の継続と、被災児童生徒の十分な就 学支援を求める意見書」の提出を求 める陳情書	福島県教職員組合 中央執行 委員長 國分俊樹 福島県教職員組合 安達支部 支部長 高橋尚人	採択



# 一般質問

# 市政を問う

今定例会では新型コロナウイルス感染症対策として、一般質問において、質問者は自席で質問を行いました。

6月定例会の一般質問は、10名の議員が登場し、2日間にわたって行われました。

1議員2題、内容を要約してお伝えします。

8ページ：

- 菊田広嗣 議員（志誠会）
- 保育士確保の取り組みは
- 学区自由化の考えは
- 作田 博 議員（無所属）
- 復興とまちづくりについて
- 富士内・上沢線の被害の要因は

9ページ：

- 磯松俊彦 議員（みらい創和会）
- 本宮市農業振興対策について
- 市民の安全と利便性対策について
- 馬場亨守 議員（無所属）
- 地域交流センターの管理運営について
- 本宮市職員人事について

10ページ：

- 根本利信 議員（新風会）
- 朝市・夕市で農産物直売支援は
- ふるさと納税返礼品・使途は
- 渡辺秀雄 議員（無所属）
- 恵向公園復旧後の利活用計画は
- 本宮二中入口交差点改良工事は

11ページ：

- 遠藤初実 議員（志誠会）
- 「デジタル教科書」導入に懸念は
- 紙とデジタル教科書の共存は
- 川名順子 議員（新風会）
- 個人賠償責任保険事業の取組みは
- 対象者に正しい情報提供を！

12ページ：

- 石橋今朝夫 議員（みらい創和会）
- 開園5周年になるが整備の考えは
- 高齢者世帯の見守り支援は
- 渡辺忠夫 議員（日本共産党）
- 補聴器購入者に助成をして欲しい
- パークゴルフ場階段に手すり設置を





▲復興は新たなまちづくりの好機

**問** 台風19号の被害で家屋の取り壊しが進められ、まちなかは空き地が目立ち、同時に通行止めの箇所や狭隘な道路が目に見える。災害からの復興は区画整理等による新たなまちを創造する好機と捉えるが市政を問う。

**答** 公費解体された方のアンケートでは再建しない、未定が8割を超えている。空き地対策と復興のまちづくりは連動しており、庁舎内の関係部局による中心市街地の今後の在り方を協議する。狭隘な道路の拡張・付け替え等を庁内で議論する。

**問** 本年2月の地震による、富士内・上沢線の道路が甚大な被害を受けた。平成23年の東日本大震災においても同様な被害がありその後改修されたが再度同様な状況に陥った最大の原因はどこにあるのか。

**答** 地盤の弱さが要因の一つと東日本大震災の折には改良復旧が認められなかったのが一番の原因である。状況を検討し改良復旧工事を行う。災害復旧事業債として認められた場合、後年度の元利償還金の95%が普通交付税に措置される。

**その他の質問**

- ・樹木の伐採等の現状は
- ・桜の地衣類の被害対策は



**問** 復興とまちづくりについて

**答** 企画調整委員会を開催する

作田 博  
議員  
(無所属)

**問** 富士内・上沢線の被害の要因は

**答** 改良復旧が認められなかった

**問** 本市で保育士として働いている方は会計年度任用職員が多く、さらには結婚・出産・子育てで活躍する年代の方が多。産休育休の充実や子育てでされている方が融通の利く時間で働ける等、負担軽減の柔軟性が必要だと思いが考えは。

**答** 産休育休については昨年4月から臨時職員が会計年度任用職員になった時に従来より制度が改善された。時間についても家庭の事情を考慮して希望する時間で勤めていただいている。安心して働いていただけるよう今後も対応していく。

**問** 学校選択制は学校毎の特色の強化・学校間が競い合うことでの質の向上・希望学校に通える利便性・交友関係がある程度できてきている児童が引越等で転校せず済むなどのメリットがある。これらを踏まえて今後の学区自由化の考えは。

**答** メリットもあるが、デメリットとして学校間の序列化・格差が生じる、地域と学校のつながりが希薄になる、新入学児童の数が予測できず教職員配置が困難等がある。現在の制度を維持して申し出があった場合に対応していきたい。

**その他の質問**

- ・ベビーシート貸し出しの現状は
- ・新型コロナワクチン接種の状況について



▲学校選択制による児童の環境・利便性向上を

**問** 保育士確保の取り組みは

**答** 安心して働けるよう対応していく

菊田 広嗣  
議員  
(志誠会)

**問** 学区自由化の考えは

**答** 現在の制度を維持し個々に対応する





▲「和木沢絹」の伝承を



### 問 本宮市農業振興対策について

#### 答 守るべき農地と住居需要に対応

磯松 俊彦  
議員  
(みらい創和会)

**問** ①日照や土壌に優れた農地を転用すると復旧も代替地確保も困難である。優良農地と住居の需要を両立させるなど、土地利用計画策定に工夫が求められていると思うが見解は。

**答** ①今ある制度を利用し農地として守るべきもの、開発すべきものを、産業部、農業委員会、建設部一体となり市民の方、土地を利用される方に対応していくことがこれからの課題である。

**問** ①高木地区中滝地内付近のため池と、その間の排水路の整備計画の見通しは。

**答** ①下流の稲作に必要な最小限の貯水で今は危険はないが、今後あり方を考えたい。水路は高木用水土地改良区と協議する。

### その他の質問

・白沢地区振興策について



### 問 地域交流センターの管理運営について

#### 答 モットコムもとみやへ指定管理委託

馬場 亨守  
議員  
(無所属)

**問** 建物4.3億円、土地2400万円投下されたが費用効果は十分出ているか。FM放送局が入っているがモットコムもとみやの家賃は。また地域交流センター管理運営委託料や建物の耐用年数の老朽化に伴う対応は。

**答** 県道の代替地としてスタジオを貸している。使用料は年44万円、面積は約58㎡で、それ以外の部分は指定管理者として契約している。委託金は赤字分として生じている2300万円を契約の中で支払っていて、一件の修繕費が10万円以上は、市が負担する。

### 問 本宮市職員人事について

#### 答 男女問わず仕事のできる職員を登用

**問** ①幹部職員の人事における女性の比率と配置の考え方は。

**答** ①女性管理職が3割で、今後5年間で4割にしたい。

②人事異動でのストレスを抱えるという問題は、当事者に寄り添った対応をして、カウンセリング業務を委託している。



▲地域交流センターの管理徹底を



▲仮設住宅撤去後の利活用はどうする

**問** 以前この公園、利活用が十分に図られていなかったのですが、パークゴルフ場に整備してはどうかと提言したことがある。東日本大震災後設置された仮設住宅の撤去工事が進められているが、今後の様に利活用しているのか。

**答** 高齢者が利用できるような公園にとの考えもあるが、どの様に利用したいか地域の方々などに意見を聴き、後先の経費も考えた中で、ある程度の方向性を決めて、先ずは芝生に戻してもらおうと考えている。

**問** 右折レーンがなく特に朝夕の渋滞がひどく一日も早い整備が望まれているが、測量調査後進展が見られないがどうしてか。集落内の通学路を通る車が多く事故等が心配される。できる限り早く整備されるよう県に働きかけて欲しいが。

**答** 設計が完了し、その内容に基づき地権者の方々へ用地交渉を行っているが、一部の地権者の方から、協力を得られない現状である。県の方と今後の対応策を十分協議して、事業を進められるよう努力していきたい。

**その他の質問**

・交通安全協会への市の支援について



**問 恵向公園復旧後の利活用計画は**

**答 方向性を決めて先ずは芝生を**

渡辺 秀雄  
議員  
(無所属)

**問** みずいる公園の新たな駐車場をコロナ禍で販路減少した農家への後押し、丹精込めて作った農畜産物を地元での消費を、新たな賑わいと農業の活性化に向けた農家支援として朝市・夕市を提案するが、本市の考えを伺う。

**答** 中心市街地で八百屋が少なくなってきた。どこに市を出せば必要とする人たちが集まり買い求められるか経済効果を十分考えながら候補地を選んできたい。コロナ禍の中で必要とされている事業なので検討したい。

**問** 長期化するコロナ禍で、二〇二〇年ふるさと納税寄付金が、前年より7割の自治体が増えたというが本市のふるさと納税について納税額、納税ランキング、返礼品の内訳及びふるさと納税の使途について伺う。

**答** 本市のふるさと納税は令和2年度175件1167万3千円の寄付。返礼品は1位が米、2位八チミツ、3位日本酒で使途は、ふるさとともみや応援基金に積立て、多世代交流施設の維持管理、小中学校の振興教材整備事業などに使用。

**その他の質問**

- ・公共施設を農産物販売への提供で、農家支援は
- ・市道生活道路舗装計画及び今後の舗装計画は



▲朝市・夕市で農家の支援を



**問 朝市・夕市で農産物直売支援は**

**答 コロナ禍の中で必要とされる事業**

利信 根本  
議員  
(新風会)

**問 ふるさと納税返礼品・使途は**

**答** 一位は米で使途は施設維持管理など





▲デジタル教科書導入には細心の注意を



**問 「デジタル教科書」導入に懸念は**

**答** 効果利点を生かせる方向で取組む

遠藤 初実  
議員  
(志誠会)

**問** 情報通信技術の教育推進に拍車がかかっている。総論では賛成だが、健康面、教員の差、環境整備の費用など不安な有識者も多い。

**答** デジタル化に向けて先生の支援員を派遣する制度を開始。実証実験には小中学の5校が参加し、情報を公開・交流しながらスキルアップの努力中。タブレット全員配布は今年度からなので、状況によって判断していく予定。

**問** デジタル優先を進めた国は多かったが、欠点もわかって、紙の教科書を維持しデジタルは補助教材の方向に変更した。日本は結論ありきであるが、自治体ごとに共存している。二者択一ではなく、共存の方向でどうか。

**答** 欠点についてもいくつかあるが、あくまで学習目標を達成する一つのツールと考えている。それを有効に使うための検証を進めている。学校全体で工夫しながら、保護者も含めた協力関係を構築していく予定。



**問 個人賠償責任保険事業の取組みは**

**答** 費用対効果に調査研究していく

川名 順子  
議員  
(新風会)

**問** 徘徊高齢者家族支援事業でGPSの貸し出しやQRコード活用見守り事業を行っているが、認知症高齢者が加害者となつて事故を起こした場合、被害者が救済されないケースも考えられる。住み慣れた地域で安心して暮らせる環境整備を！

**答** 徘徊解決の事例として、QRコードの活用実績はなく、GPSについても個人利用のため把握していない。この事業で認知症専門医の受診のきっかけにもなり、国の進める政策効果分析を注視していく。

**問 対象者に正しい情報提供を！**

**答** 国の専門家の情報収集に努める

**問** 子宮頸がんを患う女性は年間約二万一千人。死亡者は約二千八百人。多くの患者が子育て世代で子供を残して亡くなるためマザーキラーと呼ばれる子宮頸がんワクチンの接種勧奨を差し控えてから接種率が落ちていく。

**答** 対象者及び保護者に関する情報が個別通知すると共に、二十歳以上の女性の方に子宮頸がん検診の受診勧奨も併せて行っていく。

**その他の質問**

- ・行政手続きについて
- ・新型コロナウイルスワクチン接種について



▲子宮頸がんワクチンの勧奨を



▲利用者のために早期の手すり設置を

**問** 補聴器購入者に助成をして欲しいという要望が寄せられた。聞こえの向上、認知の低下を防ぎ、社会参加を広げる補聴器。広がり始めた自治体の補聴器助成だが、本市でも助成をしてはどうか。この考え、認識について伺う。

**答** 現在、助成あるのは障がい者および軽度の18歳未満の難聴児童。市独自の助成はない。市としても老化に伴う身体機能の低下に対応した社会生活への支援は必要と認識している。市の聴力検査については可能かどうか調査研究したい。

**問** 阿武隈川河川敷にあるパークゴルフ場に下りていく階段があるが、階段を上り下りするのには大変なところがある。愛好者は高齢の方が多いため、是非階段に手すりを設置して欲しいと要望が寄せられた。いつ設置するのか伺う。

**答** そういったご意見は寄せられている。今検討しているところだが、現在福島県河川国道事務所郡山出張所と検討中で手続き、河川の占用許可、これが早い次第、今シーズン中に早期に設置したいと考えている。

**その他の質問**

・新型コロナウイルス感染対策について



**問** 補聴器購入者に助成をして欲しい  
**答** 今補助ないが今後調査研究したい

渡辺 忠夫  
議員  
(日本共産党)

**問** 市内の公共施設には駐車場やイベント広場などの未舗装の場所もあり、高齢者や子供たちが転倒する事故が起きないためにも、英国庭園、プリンズウィリアムズパーク前の駐車場とイベント広場を来年は開園5周年になるが整備の考えはあるか。

**答** 英国庭園には高齢者や子供、車椅子の方も利用するため優しい駐車場の整備が必要、芝生のイベント広場等、英国庭園にふさわしいイメージのカラー舗装、カラープリント舗装等、来年のオープン5周年に合わせて形で整備をする。

**問** 高齢者世帯や一人暮らしの見守り支援と買い物支援に取り組んでいる自治体は多数ある。本市でも移動販売車を無償貸与し、高齢者世帯と一人暮らしの見守り支援を市内の商店やしらすわ直売所などに対し、市としての考えは。

**答** 特に白沢地区が深刻でありコンビニや直売所などへ委託し、店の少ない場所を巡回しながら多くの方へのサービスの環境として取り組んでいく。移動販売を行うについてはコスト面や人員配置など課題があり直売所と相談したい。

**その他の質問**

- ・生ごみの堆肥化の考えは
- ・ヘルプマークの認知度向上は



▲5周年に向けた整備を



**問** 開園5周年になるが整備の考えは  
**答** 5周年に合わせて整備する

石橋今朝夫  
議員  
(みらい創和会)



# インターネット中継

## 議会をインターネットでご覧になれるようになりました！

6月定例会より、議会がインターネット中継でご覧になれるようになりましたので、ぜひご視聴ください。

ご視聴の方法は下記のとおりです。

本宮市議会ホームページへアクセスする。  
<https://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>



サイト内「市議会の紹介」の中にある「議会中継」をクリック。



本宮市議会 議会中継サイトへアクセスされるので「現在中継中の議会」もしくは「過去の議会」（令和3年6月議会以降）の録画の中で観たいものを選ぶ。



議会の中継、録画をご視聴いただけます！

※議会の録画は公開まで2週間程度時間がかかります。



議会中継サイト

本宮市議会 ホームページへアクセスする。  
<https://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>

↓

サイト内「市議会の紹介」の中にある「議会中継」をクリック。

↓

本宮市議会 議会中継サイトへアクセスされるので「現在中継中の議会」もしくは「過去の議会」（令和3年6月議会以降）の録画の中で観たいものを選ぶ。

↓

議会の中継、録画をご視聴いただけます！

※議会の録画は公開まで2週間程度時間がかかります。

本宮市議会 ホームページへアクセスする。  
<https://www.city.motomiya.lg.jp/site/gikai/>

↓

サイト内「市議会の紹介」の中にある「議会中継」をクリック。

↓

本宮市議会 議会中継サイトへアクセスされるので「現在中継中の議会」もしくは「過去の議会」（令和3年6月議会以降）の録画の中で観たいものを選ぶ。

↓

議会の中継、録画をご視聴いただけます！

※議会の録画は公開まで2週間程度時間がかかります。

## 政務活動費の使い道をお知らせします！

令和2年4月から令和3年3月までの政務活動費の使途は次のとおりです。

政務活動費は議員1人当たり月額1万円の交付を受けることができ、今回は令和2年4月から令和3年3月までの1年分の使い道についてお知らせします。

視察先や購入図書について、より詳しい内容をご覧になりたい場合は、ホームページをご覧になるか議会事務局までお問合せください。なお、差引残金は市の一般会計に返還しています。

### 会派

会派名 (人数)	みらい創和会 (4人)	新風会 (4人)	志誠会 (3人)	日本共産党 (1人)
収入	480,000円	480,000円	360,000円	120,000円
調査研究費 (a)	0円	12,200円	0円	0円
研修費 (b)	0円	0円	0円	0円
広報費 (c)	0円	240,515円	165,412円	0円
広聴費 (d)	0円	0円	0円	0円
要請・陳情活動費 (e)	0円	0円	0円	0円
会議費 (f)	0円	0円	0円	0円
資料作成費 (g)	0円	0円	0円	0円
資料購入費 (h)	0円	0円	0円	0円
支出合計 (a～hの合計)	0円	252,715円	165,412円	0円
差引残金 (収入－支出合計)	480,000円	227,285円	194,588円	120,000円

### 議員

議員名	馬場 亨守	三瓶 幹夫	菅野 健治	渡辺 秀雄
収入	120,000円	120,000円	120,000円	120,000円
調査研究費 (a)	0円	30,057円	33,790円	30,057円
研修費 (b)	0円	0円	0円	0円
広報費 (c)	0円	0円	0円	0円
広聴費 (d)	0円	0円	0円	0円
要請・陳情活動費 (e)	0円	0円	0円	0円
会議費 (f)	0円	0円	0円	0円
資料作成費 (g)	0円	0円	0円	0円
資料購入費 (h)	0円	23,540円	86,210円	9,972円
支出合計 (a～hの合計)	0円	53,597円	120,000円	40,029円
差引残金 (収入－支出合計)	120,000円	66,403円	0円	79,971円



# 政務活動費報告

## 議員

議員名	渡辺 善元	伊藤 隆一	作田 博	国分 勝広
収入	120,000 円	120,000 円	120,000 円	120,000 円
調査研究費 (a)	30,057 円	0 円	30,057 円	30,057 円
研修費 (b)	0 円	0 円	0 円	0 円
広報費 (c)	0 円	0 円	0 円	40,974 円
広聴費 (d)	0 円	0 円	0 円	0 円
要請・陳情活動費 (e)	0 円	0 円	0 円	0 円
会議費 (f)	0 円	0 円	0 円	0 円
資料作成費 (g)	0 円	0 円	0 円	0 円
資料購入費 (h)	0 円	0 円	43,522 円	14,013 円
支出合計 (a～hの合計)	30,057 円	0 円	73,579 円	85,044 円
差引残金 (収入－支出合計)	89,943 円	120,000 円	46,421 円	34,956 円

## 令和3年度の交付状況

会派または議員名	人数	交付金額
みらい創和会	4人	480,000円
新風会	4人	480,000円
志誠会	3人	360,000円
馬場亨守	1人	120,000円
三瓶幹夫	1人	120,000円
菅野健治	1人	120,000円
渡辺秀雄	1人	120,000円
渡辺善元	1人	120,000円
伊藤隆一	1人	120,000円
作田博	1人	120,000円
国分勝広	1人	100,000円

**政務活動費**…地方自治法の規定に基づき、議員の調査研究等の活動の経費として交付するもの。本市では、「本宮市議会政務活動費の交付に関する条例」を定め、平成25年度から会派または議員は、**1人当たり月額1万円、年額12万円**の交付を受けられるようになっています。また、「本宮市議会政務活動費の取扱いに関する要綱」を定め、政務活動費の使途基準を明確にしています。

## 市議会アンケート 集計結果

例年実施している本宮市議会市民との意見交換会が新型コロナウイルス感染症の拡大により実施が困難であると判断し、代替案として4月28日から5月31日までの期間で「市議会アンケート」を実施しました。

アンケートの結果を報告します。いただいたご意見やご提案については、集約・精査を行い、今後の政策提言に生かしていきます。

今回のアンケートでは合計37名の方からご回答をいただきました。  
内訳等は以下のとおりです。



### 性別

男性 19名      女性 17名      未回答 1名

### 年齢

20歳未満 0名      20歳代 0名      30歳代 2名      40歳代 5名  
50歳代 5名      60歳代 13名      70歳代 7名      80歳以上 3名  
未回答 2名

### 地区

本宮地区 10名      青田地区 1名      荒井地区 4名      仁井田地区 1名  
高木地区 4名      岩根地区 3名      関下地区 0名      和田地区 2名  
糠沢地区 4名      白岩地区 5名      長屋地区 2名      稲沢地区 0名  
松沢地区 0名      市外 1名

### 「議会だより」への意見

読みやすい 10名      まあまあ読みやすい 22名  
少し読みにくい 2名      読みにくい 0名  
未回答 3名

### 今後の「市民との意見交換会」で取り上げて欲しい分野（複数回答可）

財政 10名      インフラ 10名      産業 6名  
子育て・教育 12名      防災 16名      その他 10名

- ・本宮市が、将来どのような街づくりをめざしていくのか
- ・食育指導
- ・環境問題ごみの減量
- ・人口減対策 など





# 市議会アンケート

## その他、市議会に対する意見

- ・ 地区に議員がないので、地区を見てくれる議員がいると安心する。
- ・ 議員の働く姿が身近に感じられない。防災無線などで年に一度くらいは思うことを伝える取組等も欲しい。
- ・ 安心して住める街づくりをお願いします。
- ・ 定数削減は反対。市民から選ばれている市議として自覚を持ち、自分の足で行動し、本宮市全体を見て欲しい。国会運営や県議会運営にも意見を述べられるように学習して欲しい。
- ・ 2021年5月1日現在人口30,170人。身の丈に合った議員定数を考えるべきだ。
- ・ 税金や公共料金をキャッシュレス決済で支払えるようにして欲しい。
- ・ 小学校まで1km以上の子をバス通学にして欲しい。
- ・ 五百川駅は上下線の同時発着が多いわりに駅周辺の環境整備がなされないため、混雑し市民をはじめとする利用者にストレスを与えていると考えます。早急に取り上げ、改善いただきたい。
- ・ 議員の皆様は「道の駅」建設どうお考えですか。本宮市にも道の駅があるといいのにと話しています。
- ・ 本宮市内で1番内水被害のおそれが高い万世地区に住んでいますが、3年前に市長に諮問委員会の提言が出て以降、行政が進んでいるように思えないが議会としてはどう思っているのか。
- ・ 防犯カメラを駅前通り、街中通り、高木方面、各小中高校の前、下ノ橋、中ノ橋、みずいろ公園などに設置して、みんなが安心して買い物、外出できる本宮市にして欲しい。

など

この他にも様々なご意見をいただきました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

記名有りでのご意見を頂いた方には、後日、回答をいたします。

また、FAXの不具合により、記入内容が読めないアンケートが1件ございました。

お心当たりの方はご連絡いただければ幸いです。TEL：0243-24-5435





6月定例会を傍聴された方は8人でした。今回はその中から齋藤襟加さんに傍聴の感想をお聞きました。

### 議会傍聴感想

今回、初めて議会の傍聴へ行きました。まず、私が傍聴席に着いた時には他の傍聴者が一人もいなかった事に驚きました。緊張しながら着席し、開会後しばらくすると数名の傍聴者がいらっしやいました。コロナ禍により傍聴へ出向く人も減っているのかなと感じました。

今回は、3名の議員の方々の一般質問を傍聴しました。傍聴席からは質問をしている議員の姿が見えない事が残念でしたが、それぞれ日々変わっていく社会情勢の中でより良い本宮市を作るためにさまざまな目線から議論されている様子が感じられました。

議会が平日の日中の開催という事からなかなか傍聴に出かける事が難しい事は想像に容易いですが、6月議会よりテレビ中継の視聴可能施設が増えたり、インターネット配信も開始されたので、より議会を身近に感じ、自分が暮らす街についての話し合いの場である議会に関心を持つ人が少しでも増えると思います。

齋藤 襟加 さん

## 2年間ありがとうございました！



**は、すぐそこに！**  
新しい生活様式  
注意しながら 静かに過ごす

次回**9月議会定例会**は  
**9月1日**に開会予定です。  
請願・陳情の締め切りは  
**8月20日(16時まで)**です。

※なお、正式な日程は議会運営委員会  
で決定します。  
問い合わせ TEL24-5435

### あとかぎ

梅雨の晴間に紫陽花がほほ笑む季節となりました。

3月の議会だよりにより、本宮市議会初めてのアンケート調査に37名の方にご回答をいただきまして誠にありがとうございました。

ファックスで具体的な意見をいただくことも理解しやすかったです。

今後も議会に対する要望、意見等があります時は、遠慮なくお願いいたします。

また、今後とも市民の皆様からの声を聴く場を多く設けられるよう努力してゆきます。

(国分)

発行責任者

議長 渡辺由紀雄

広報広聴委員会

委員長 三瓶 裕司

副委員長 齋藤 雅彦

委員 遠藤 初実

委員 菊田 広嗣

委員 石橋今朝夫

委員 三瓶 幹夫

委員 渡辺 忠夫

委員 国分 勝広